



日本	4	0	0	0	2	0	0	0	4	10
キューバ	1	0	0	0	0	2	0	2	1	6



世界王者

J
A
P
A
N

W
B
C

キューバに激勝

【サンディエゴ(米カリフォルニア州)20日共同】米大リーグの選手が本格的に参加して初めて開催された野球のワールド・ベースボール・クラシック(WBC)は20日(日本時間21日)、サンディエゴのペトコ・パークで決勝を行い、王貞治監督(ソフトバンク)が率いる日本は10-6でアテネ五輪優勝のキューバを破り、初代世界一の座に就いた。

キューバを破りWBCで優勝、マウンドに駆け寄り大喜びする日本チーム=20日、ペトコ・パーク(共同)

参加16カ国・地域の頂点をかけた試合は、準決勝で韓国を破って波に乗る日本が一回に押し出し死四球や今江敏晃内野手(ロッテ)の適時打で4点を先取。五回にはイチロー外野手(マリナーズ)の二塁打を口火に2点を加えた。アマチュア最強のキューバに1点差まで追い上げられたが、九回にイチロー、代打福留孝介外野手(中日)の適時打などで4点を追加し、振り切った。

最優秀選手(MVP)に、日本の松坂大輔投手(西武)が選ばれた。